

# まちづくり（都市計画）に関する市民アンケート調査（案）の設問骨子

## ■目的

加賀市の土地利用や都市施設に対する市民ニーズを把握し、日常的に利用する生活利便施設等の利用状況を分析することにより、市民が求める加賀市の将来都市像に反映させる。また、地区に絞った調査も行い、地域別構想にその結果を反映させる。

## ■実施概要

### 1. 調査方法

- ・調査期間 : 令和4年6月（内2週間）を予定
- ・調査対象者 : 加賀市内18歳以上の男女を無作為抽出
- ・配布・回収方法 : 共に郵送

### 2. 調査項目

- ・調査対象者に関すること
- ・日常的に利用する施設や移動手段
- ・加賀市の魅力など
- ・地区の土地利用、都市基盤施設、景観、防災など
- ・加賀市についてのご意見・ご要望

### 【設問の概要】

問1	回答者の属性
問2	日常生活に必要な施設の利用状況（頻度、場所、移動手段）
問3～8	加賀市の魅力や必要と感じるもの
問9	居住地区の魅力
問10～13	居住地区の土地利用（農地等、住環境、工場、商業施設）
問14～17	居住地区の道路、公園、緑、景観
問18～20	防災・防犯
問21	まちづくりの参加
問22	その他自由意見

### 3. 調査票の回収見込と配布

- ・ 配布数 : 3,000 票 (前回アンケートと同票)
- ・ 回収見込率 : 地域平均 30% (前回は約 35%)  
地域最低 25% (前回は片山津地域の約 30%)
- ・ 各地域配布数 : 前回調査と同様に、概ねのアンケート信頼度となる 100 票以上を地域ごとに確保するため配布数を調整  
※100 票 (回収見込票) = 25% (地域最低回収率) × 400 票 (地域最低配布数)、残り 200 票は人口で案分

### 4. 分析方法

- ・ 前回のマスタープラン策定時のアンケート回答結果と比較することにより、市民の問題意識やニーズの変化等を分析する。また、スマート化に関する回答を追記し、そのニーズを把握する。
- ・ 回答者の年齢・地区ごとの集計により、それぞれの意向を分析する。
- ・ 施設の利用状況について、頻度や場所、立地希望場所などを施設毎に分析することに加え、地区別の集計から、その地区の施設に関するニーズを把握する。

### 5. 各設問の回答数

- ・ 「1 つのみ」の回答 : 回答者の属性や複数の選択肢が想定されないもの
- ・ 「3 つまで」の回答 : 必要な内容をある程度絞り込みたい設問